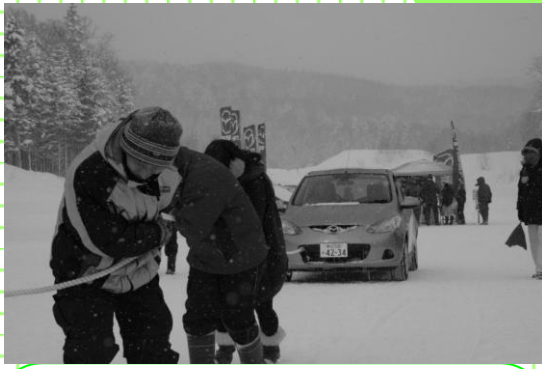




1月30日、マツダ(株)耐寒テストコースが一般開放され、町内外から約300人が集まりイベントを楽しみました。

会場にはたくさんの催しが用意され、その中でも初企画のデミオ(車名)と綱引きでは、車を大人3人で20m引っ張るタイムレースが行われ、会場を大いに盛り上げました。また、夜は会場を町民センターに移して「マツダ耐寒テスト隊員歓迎交流会」が開催され、美味しい料理とマツダ美人(酒)に舌鼓しながら隊員との交流を深めました。



スキー場跡地のアルパカ牧場では、冬期間は山の斜面を利用したエアボードやスノーラフティングで人気を集めています。



北海道と日本ハム(株)が2月16日、包括連携協定を締結し、北海道の魅力を全国に発信していきます。3月25日の日本ハム開幕戦では、179市町村のフラッグセレモニーが行われ、剣淵町旗が披露されます。



2月16日、木質ペレット普及事業の一環として11月からペレットストーブを設置利用している、アルパカ牧場でペレットストーブセミナーが開催されました。

説明会には、日ごろまきストーブを使用している方や環境問題に関心のある方が集まり、10年後～100年後の地球温暖化を防ぐためには二酸化炭素を減らさなければならないなど、環境問題とペレットストーブの関わりを専門員の方から詳しく教わっていました。



2月17日、剣淵町感謝状贈呈要綱の規定により西原町の鈴木善弘さんに感謝状が贈呈されました。

鈴木さんは、けんぶちそば打ち研究会の初代会長で、会員のそば打ち技術の向上に努め、段位取得者11名を育てた功績などが認められ、剣淵町長から感謝状が授与されました。



住民課前にベビーベッドと絵本が設置されましたので、ご自由にご使用ください。

トピックス

Topics